

平成30年3月22日

みやき町議会
議長 園田 邦 広 様

みやき町議会総務文教常任委員会
委員長 松 信 彰 文



総務文教常任委員会審査報告書

平成30年3月14日の第1回定例会本会議において、当総務文教常任委員会に付託された次の議案について、平成30年3月16日・19日・20日の3日間にわたり審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

付託議案

1. 議案第20号 平成30年度みやき町一般会計予算（分割付託分）について
2. 議案第24号 平成30年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計予算について

記

1. 採決の結果

- (1) 議案第20号 平成30年度みやき町一般会計予算（分割付託分）については、全員賛成にて本案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。
- (2) 議案第24号 平成30年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計予算については、全員賛成にて本案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。

2. 審査の結果及び所見

(1) 議案第20号 平成30年度みやき町一般会計予算（分割付託分）について

歳入

- ① 町税全体では収入増が見込まれているが、租税負担の公平性の面からも安易に不納欠損処理をせず、更なる徴収率向上に精励されたし。
- ② (款)10 地方交付税 (項)1 地方交付税 (目)1 地方交付税の普通交付税は、合併算定替から一本算定へ移行する激変緩和措置期間の4年目で、乖離額の7割相当3億2,000万円が削減される見込みとなっている。削減額は、更に段階的に大きくなるので、計画的な行財政運営と財政の効率化により財政の健全化に努められたし。

歳出

- ① 地方創生推進交付金事業で行っている古民家活用事業においては、地域住民の意向を十分に汲み取った事業内容とし、地域への過度な負担がなく、円滑かつ持続可能な運営が出来るよう整備を図られたし。
- ② 地域おこし協力隊は、事業の趣旨に則り事業効果を発揮されるよう、隊員への処遇等について配慮されたし。
- ③ 防災用としての利用を目的に導入するトレーラーハウスについては、利用要綱等の整備を急ぎ、災害時に最大の能力が発揮できるよう、また災害時のみならず、平常時も含めて年間を通した有効活用が図られることを期す。
- ④ スクールソーシャルワーカーへの相談件数が増加傾向にある。相談にもれなく対応ができるよう教育相談体制の整備を図られたし。
- ⑤ 国、県の補助による部活動指導員活用研究事業は、教員の多忙化解消も事業目的としており、要綱等の整備を急ぎ、指導員の確保に万全を期されたし。

(2) 議案第24号 平成30年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計予算について

- ① 一般会計の事業とグリーンパーク特会の事業が混在している。グリーンパーク特会事業の目的に沿った事業の適正執行を望む。